

補助事業番号：21-115

補助事業名：平成21年度 ロシア・CIS諸国との貿易経済交流補助事業

補助事業者名：社団法人 ロシアNIS貿易会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

特別報告書、セミナー開催、定期刊行物等の媒体およびイベントを通じた情報提供活動を政府関係者および企業関係者に行い、日本とロシア・CIS諸国との貿易経済交流活発化に資する活動を行うことを目的とする。

(2) 実施内容

ア. 日本企業のロシア・CIS諸国との機械産業基盤整備調査

(<http://www.rotobo.or.jp/activities/jka/jka21.html#No.1>)

ロシア経済は2008年秋の世界的经济危機以降、大幅な下落に見舞われているが、現地に進出している日本企業にとっては、コスト削減を含む戦略の見直しの機会にもなった。現在はロシア事業の再構築を図る時との問題意識をベースとして、本事業ではロシアビジネスを展開している日本企業担当者へのヒアリング、ロシアにとって最大の貿易相手国であるドイツの企業や経済団体の専門家との意見交換等を行うことによって、日本企業のロシア市場におけるプレゼンスの強化に資する情報を収集し、「日本企業のロシア・CIS諸国との機械産業基盤整備調査」を実施した。



ランクセス モスクワアスムートCISマーケティング&ロジスティクス部長
(平成21年10月、現地調査)

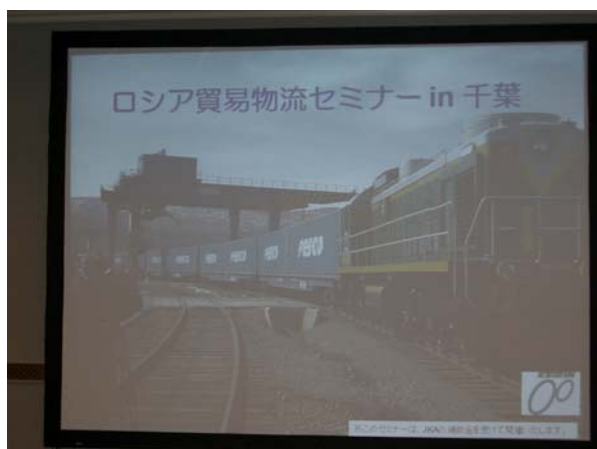
イ. 日本の地方とロシア・CIS 諸国とのセミナー、ビジネスミーティング開催

(<http://www.rotobo.or.jp/activities/jka/jka21.html#No.2>)

日ロの経済関係発展の機運が高まるなか、日本企業とロシア企業の貿易投資の促進を目的に日本の地方においてセミナーを行った。ロシアおよび日本国内から関係する専門家を招聘し、「日ロ沿岸ビジネスフォーラム」(平成 21 年 8 月 18 日～20 日、函館)、「ロシア・ビジネスセミナー(広島)」(平成 21 年 10 月 22 日、広島)、「香川県ロシアビジネスチャンスセミナー」(平成 22 年 2 月 18 日、香川)、「ロシア貿易物流セミナー in 千葉」(平成 22 年 3 月 4 日、千葉)の 4 回のセミナーを開催した。



「香川県ロシアビジネスチャンスセミナー」(平成 22 年 2 月 18 日)



「ロシア貿易物流セミナー in 千葉」(平成 22 年 3 月 4 日)

ウ. 日本企業のロシア・CIS 諸国での貿易投資促進のための現地交流促進
(<http://www.rotobo.or.jp/activities/jka/jka21.html#No.3>)

現地で開催されるフォーラム、会議に出席して、ロシア、CIS 諸国との人的交流を行った。また、セミナー「原子力発電におけるロ日協力の可能性」(平成 22 年 3 月 10 日、モスクワ)開催、「Moscow Business News」(Eメール配信)発行により、日本企業、関係機関等にロシアの産業、経済、科学技術等に関する情報を提供した。



セミナー「原子力発電におけるロ日協力の可能性」
(平成 22 年 3 月 10 日、モスクワ)

2. 予想される事業実施効果

ア. 日本企業のロシア・CIS 諸国との機械産業基盤整備調査

ロシア向け機械輸出の強化や現地生産の可能性を検討している日本企業が数多く存在するが、当該市場に関する情報不足、進出に当たったの問題点が企業の戦略を定める際のネックになっている。そのような状況の中で、ロシアに進出あるいは欧州からロシア事業をオペレートしている日本企業、ロシアにとって最大の貿易パートナーであるドイツの企業および経済団体の活動の現状と課題に関する情報は、ロシア市場に高い関心をもつ日本企業にとって非常に大きな意義がある。

イ. 日本の地方とロシア・CIS 諸国とのセミナー、ビジネスミーティング開

催

函館、広島、香川、千葉においてのセミナーで、物流、観光、現地生産など具体的なビジネスの可能性が提示されるとともに、日本企業と具体的なビジネス交流の場も設けられ、ロシアビジネスに関心のある地方企業が、ロシアビジネスに参加できる効果が期待される。

ウ. 日本企業のロシア・CIS 諸国での貿易投資促進のための現地交流促進

ロシアおよび CIS 諸国の動向は予断を許さないので、的確な情報源を発掘し、接触することが緊要である。特に、市場経済化が進み、政府関係以外の民間部門の動向が重要な役割を占め、他方、日本側のこれら諸国への関心も高まっており、ビジネスチャンスを逃さないためにも、ロシアおよび CIS 諸国に関する各種情報の収集並びに人的交流の必要性はますます重視されることになると期待される。

3. 本事業により作成した印刷物等

ア. 日本企業のロシア・CIS 諸国との機械産業基盤整備調査

報告書「ロシア産業要覧」

イ. 日本の地方とロシア・CIS 諸国とのセミナー、ビジネスミーティング開

催

報告書「日本の地方とのビジネスミーティング・セミナー資料集（函館、広島、香川、千葉）」

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社団法人 ロシア NIS 貿易会（ロシアエヌアイエスボウエキカイ）

住所： 104-0033

東京都中央区新川 1-2-12 金山ビル

代表者： 会長 西岡 喬（ニシオカ タカシ）

担当部署： 総務部（ソウムブ）

担当者名： 調査役 井上 美佐子（イノウエ ミサコ）

電話番号 : 03-3551-6215

F A X : 03-3555-1052

E - mail : webmaster@rotobo.or.jp

U R L : <http://www.rotobo.or.jp>